

## Press Release

---

### Web-EDI 製品「ACMS WebFramer」とそのオプションの最新版 V1.8 を発売 ～エンタープライズ・データ連携基盤「ACMS Apex」との統合管理で運用効率を向上、 利用者の利便性を考慮した JEITA/EC センター Web-EDI ガイドライン認定を取得～

---

株式会社データ・アプリケーション(本社:東京都中央区、代表取締役社長:安原 武志、略称:DAL、JASDAQ:3848)は、Web-EDI 基盤の ACMS WebFramer(エーシーエムエス ウェブフレマー)と、そのオプションの 2 製品、ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツールおよび ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート(以下、EIAJ テンプレート)のバージョン 1.8 を 2021 年 3 月 8 日より発売を開始します。

2024 年 1 月に切り替えがはじまる固定電話の IP 網化により、企業は従来型 EDI からインターネット EDI への移行を余技なくされています。DAL はこの解決策として、戦略製品であるエンタープライズ・データ連携基盤 ACMS Apex をベースに JX 手順や ebXML MS 3.0、EDIINT AS2 などといった通信プロトコルを利用するインターネット EDI への切り替えを提案しています。また、EDI を行うほどの取引先数や取引量が多くない場合、併せてブラウザベースの Web-EDI を容易に導入できるよう、最新版の ACMS WebFramer と ACMS Apex との統合運用管理を実現し、一層の企業間商取引業務の効率化を図ることができるようになりました。

そして、そのオプションの EIAJ テンプレートは、社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)EC センターが発行した Web-EDI ガイドラインの適合製品として認定を取得し、利用者の利便性が考慮された Web-EDI 製品であると評価されました。

JEITA/EC センターは、企業間商取引の効率化等を推進するため、Web-EDI の導入が広く普及していることを鑑み、Web-EDI 利用者側に過度の不便さ、使い勝手の悪さ等の問題が発生しないように、Web-EDI 構築にあたって対応することが望ましい項目に関してガイドラインを発行。このガイドラインに準拠、あるいは適合している事を確認するための指標として「JEITA 認定基準」を定め、その基準を満たした製品を認定しています。



認定企業一覧:[http://ec.jeita.or.jp/web\\_edi/corporate\\_list.html](http://ec.jeita.or.jp/web_edi/corporate_list.html)

Web-EDI ガイドライン:[http://ec.jeita.or.jp/web\\_edi/index1.html](http://ec.jeita.or.jp/web_edi/index1.html)

■ACMS WebFramer バージョン 1.8 の主な新機能は以下の通りです。

1. パスワード再設定機能

アカウントのパスワードを再設定することが可能になりました。

2. ACMS Apex 連携機能

エンタープライズ・データ連携基盤 ACMS Apex に対して、ACMS WebFramer が持つ業務 API からのロード実行やログの連携が可能になりました。

3. 稼働環境のサポート

●JDK(64-bit)

- Oracle Java SE 11
- Red Hat OpenJDK 11 \*
- Amazon Corretto 11
- Azul Systems Zulu Enterprise 11
- AdoptOpenJDK 11 OpenJ9

\* Red Hat Enterprise Linux のみのサポートとなります。

●データベース

- PostgreSQL 13

■ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツールバージョン 1.8 の主な新機能は以下の通りです。

1. 業務画面において、任意の JavaScript/CSS を読み込む機能を追加しました。

2. 業務画面において、パスワードを初期化する機能を追加しました。

3. 稼働環境のサポート

●JDK(64-bit)

- Oracle Java SE 11
- Red Hat OpenJDK 11 \*
- Amazon Corretto 11
- Azul Systems Zulu Enterprise 11
- AdoptOpenJDK 11 OpenJ9

\* Red Hat Enterprise Linux のみのサポートとなります。

●データベース

- PostgreSQL 13

DAL は、EDI の 2024 年問題を安全かつ確実に解決する EDI ソリューションを提供し、インターネット EDI への移行や Web-EDI の導入を支援するだけでなく、社内社外のデータをシームレスに連携し、データの利活用を促進する企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支えるデータ連携基盤を提供します。

◆ACMS WebFramer 製品について

◇販売・出荷開始:2021年3月8日

◇販売価格:

・ACMS WebFramer

買取モデル 200万円

・ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール

買取モデル 100万円

・ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート

買取モデル 500万円

◇販売経路: DAL のビジネス・パートナーを通じて販売しています。

ビジネス・パートナーは、<https://www.dal.co.jp/partner/>でご確認ください。

◇製品概要:

・ACMS WebFramer

<https://www.dal.co.jp/products/webedi/webframer/outline.html>

・ACMS WebFramer Web アプリケーション構築支援ツール

<https://www.dal.co.jp/products/webedi/awftool/outline.html>

・ACMS WebFramer 電子機器業界調達業務向け Web-EDI テンプレート

[https://www.dal.co.jp/products/webedi/eiaj\\_template/outline.html](https://www.dal.co.jp/products/webedi/eiaj_template/outline.html)

【株式会社データ・アプリケーション(DAL)について】

DALは、1992年にUNIX向けの製品をリリースして以来、EDI(電子データ交換)を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS(Advanced Communication Management System)シリーズ」を提供してきました。「ACMSシリーズ」は、国内のEDIパッケージ市場でリーダーシップを確立しており、すでに2400社12500サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ビジネス変化に強く、新たなイノベーションを生み出す企業のデータ連携ソリューションを今後も提供してまいります。

【HP】<https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】<https://www.facebook.com/DataApplications/>

【Twitter】[https://twitter.com/dal\\_acms](https://twitter.com/dal_acms)

【本件についてのお問い合わせ先】

報道関係	お客様
マーケティング本部	営業本部
Tel:03-6370-0909	Tel:03-6370-0909
Fax:03-3567-1151	Fax:03-3567-1151
E-Mail:pr@dal.co.jp	E-Mail:sales@dal.co.jp

※ DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E<sup>2</sup>X, WebFramer, RACCOON は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標ならびに登録商標です。

※ 本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。